



R6(2024).10.1発行

FAMILY SUPPORT

通信 おててつないで



〒563-0025
池田市城南3-1-40
池田市保健福祉総合センター内
Tel.072-751-0422
Fax.072-753-3444
✉ fsc@i-shakyo.or.jp

発行：いけだファミリー・サポート・センター

令和6年度講習会 10月以降の予定について

<10月～11月開催分は市民公開講座です>

18歳以上の池田市民なら、どなたでも無料で受講いただけます。援助活動だけでなくご自身の子・孫育てにも役立つ内容です。ぜひこの機会に、非会員のご家族ご友人を誘って受講ください。



受講順序は自由。再受講歓迎。申込随時受付中。援助活動には、④と★の受講が5年に1度必要です。依頼会員の受講は任意です。定員15名(★は6名)

保育は両方会員のお子さんのみ対象(★以外) 保育料無料、各回先着2名までです。★のみお子さんの同席が可能です。

開催日	講習項目/講師	時間/会場
市民公開講座	10/23 (水) ①子育て支援サービスを提供するために、保育の心/ファミサポアドバイザー 子どもの世話、子どもの遊び/子育て支援課 保育士 ファミリーサポート制度の背景や状況、子どもと接する時に大切にしたいことなどを学びます。手作りおもちゃも一つ作ります。	9:45～ 11:45 池田市 保健福祉 総合センター 4階作業室
	10/29 (火) ②子どもの栄養と食生活/葉菜の会 管理栄養士 噛むことや手づかみ食べ経験の大切さ、食育、体調不良時の食事やアレルギー、食品衛生などについて学びます。	
	11/7 (木) ③心の発達とその問題/発達支援課 心理相談員 愛着形成、ことば・コミュニケーションの発達、大人の適切な関わりなどについて学びます。	
	11/18 (月) ④身体の発達と健康管理、安全・事故/子ども未来課 保健師 身体の発育と病気、発達のめやすと起こりやすい事故、事故予防策(誤飲や熱中症ほか)などを学びます。	
会員限定	R7 1/29 (水) ④身体の発達と健康管理、安全・事故/子ども未来課 保健師 重要項目のため回数を増やして実施しています。援助活動をするには受講必須の項目です。未受講の方や前回受講が5年以上前の方は11/18か1/29どちらか都合の良い日程で受講ください。	13:15～ 16:15 池田市 消防本部
	R7 3/23 (日) ★救急救命講習 援助活動をするには受講必須の項目です。成人、小児、乳幼児対象のAEDを含む心肺蘇生法などを座学と実習で学びます。終了後には受講証が発行されます。 ・先着6名(援助会員・両方会員優先) ・保育はありませんが、お子さんの同伴は可能です。	

準備の都合上、受講にはお申し込みが必要です。

申込は電話(072-751-0422)もしくはメール(fsc@i-shakyo.or.jp)でファミサポまで。



～ただいま活動中～ 現在活動中の4組をご紹介します



園のお迎えと降園後の預かり

～依頼会員Nさんより～

ファミサポを利用してまもなく1年になります。月に3、4回保育園のお迎えと預かりをお願いしています。お夕飯をご用意頂き、遊びも色々工夫して息子さんも一緒に遊んで下さるので大変ありがたいです。仕事を立て込んだ時にファミサポさんに頼む事で精神的なゆとりができ、いつも本当に助かっています。



～援助会員Nさんの活動報告書より～

『今日は初めから「ママ」と何度も言い、寂しそうでした。頑張っていました。』(昨年11月)
『今日は初めて歩いて帰りました。我が家の次男とずっと手をつないで楽しそうでした。シチュー、ごはん、パンを食べました。』(昨年12月)
『今日は久しぶりだったので心配でしたが楽しそうに遊んでくれました。ごはんもほとんど自分で食べました。』(GW明けの5月)
『夕食はカレーでした。足りなくてふりかけごはんも食べました。家にもずいぶん慣れ、たくさん話すようになっていきます。』(7月)

(アドバイザーより)

ご家族の協力を得ながら、援助を続けてくださっています。活動報告書からHちゃんへの優しい関わりや成長を伺うことができるので、我々も毎月楽しみにしています。

他のこどもの行事の際の預かり

～援助会員Kさんより～

回を重ねるほど愛おしく思えてきます。



(アドバイザーより)

両会員さんともに初めての活動です。お母さんがおにいちゃんと教室に参加中、同じ建物内で援助会員さんがいもうとさんを安全に見守ってくれています。

◆活動をお待ちいただいている 援助・両方会員さんへ

依頼会員さんの自宅や利用園近くの方から、講習受講状況や活動可能な内容、曜日・時間帯などの条件を考慮して援助を打診しています。未受講項目がありましたら、早目の受講をお願いします。活動条件に変更がありましたら、ぜひセンターへご連絡ください。

◆センターの電話番号やメールアドレスの登録を

援助を打診する際、連絡が取れないことが増えています。登録した番号以外の電話に回答されない方も多いと思いますが、この通信を受け取られた方は会員登録中です。今一度センター連絡先(電話072-751-0422、メールfsc@i-shakyo.or.jp)の登録をお願いします。

園のお迎えと職場への送り届け

～依頼会員Sさんより～

3月までは勤務中の預かり、4月からは保育所に入りましたが退勤時間と保育終了の時間が同じ為、お迎えをお願いしています。これまで4人の方と関わっており、どの方の時も関わっている姿は一瞬しか見る機会はありませんが、その一瞬でも喜んで楽しく関わっている様子が伺え、とても安心して利用ができています。とても助かっています。



～援助会員Cさんより～



『Sちゃんお待たせ～。』とお迎えに行くと笑顔で走ってきて自分の靴を渡してくれます。お母さんのお仕事場までのお送り。いつも元気に歩いてくれます。途中、鏡を見つけたら『バァ』としたり丸いボタンを見つけたら押してみたり好奇心でいっぱいSちゃん。公園のブランコが大好き。危ない事もしますがその時は顔を見てダメなのか手を繋げばいいかお話します。不服ではあるようですがちゃんとできてくれます。なのである程度はなんでもさせてあげて一緒に楽しんでいます。私が出産後知り合いのいない池田で不安がいっぱいの時、公園で『お母さん頑張ってるね』とそっと肩を抱いてくれたご婦人。勇気づけられたあの日から将来は池田で子育て中のご家族の力になりたいと思っていました。今、少しでもお役に立てればとの思いで援助をさせて頂いています。



(アドバイザーより)2人の援助会員さんが曜日を分担して活動中です。2歳になったSちゃんは成長著しい時期。成長に応じて工夫しながら関わってくださる援助会員さんには感謝です。

学校等休み時の援助、留守家庭児童会帰宅後の預かり

～依頼会員Gさんより～

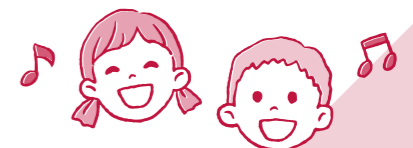
日頃よりTさんのお力添え賜り、お仕事に専念することができています。急なスケジュール変更や習い事のお迎えなど臨機応変にご対応くださり感謝が尽きません。Tさんがいらっしゃるなければ育児とお仕事の両立は難しいと思っています。じっくり向き合っていてくれるTさんとの時間を娘は楽しみにしています。これからの利用も楽しみです。

～援助会員Tさんより～

Eちゃんとの出会いは1年少し前。それ以来、お互いの住まいが近く便利なことも加わり何度かお預かりをしています。お母さまが送って来られ、お父様が迎えに来られることが多く、一家との交流になっています。長時間のお預かりが決まると、先ず私は時間表を作ります。お絵画、折り紙、字のおけいこ、しりとり、かくれんぼ、おやつなどの時間を予定に入れ、Eちゃんの作品は大きな紙に貼り付け大作品にし、持ち帰っていただきます。お食事の時間にかかる時は一緒に作り、一緒に食べて楽しい時間となります。私のお預かりが、忙しいお母様にお役に立つのは私の喜びでもあり、可愛いお子様の成長を見られる私の方こそ、幸せな時間を過ごさせて頂いているのだと思っています。

(アドバイザーより)

Tさんは打診のたび、快く援助を引き受けてくださり、私たちアドバイザーも大変助けられています。また、Gさんも入学式後に挨拶に行かれるなど、普段からコミュニケーションを大事にされている様子が伺えます。



援助活動中に警報発令や地震があった場合の対応について

援助活動中に大雨・洪水・暴風などの警報が発令された場合や強い地震が起こった場合は、できるだけ活動を中止し、保護者の方へ安全にお子さんを引き渡せるようご対応ください。判断に迷った場合、開所中であればセンターにご相談ください。お子さんとご自身の安全を最優先に考えた行動をお願いします。



事前打合せをした依頼・両方会員さんへ

事前打ち合わせが終わった後、援助・両方会員さんの中には援助活動(お子さんと会うこと)を楽しみにされている方もいらっしゃいます。また、しばらく依頼がないと「どうしているのかな」と、気にもされます。援助がしばらく必要ない時も、「今は家族で補えています。〇〇は元気にしています」など連絡をして頂くと安心されますし、その後の依頼もスムーズになるかと思えます。

今号より勝手ながら、ファミサポ通信の送付を援助・両方会員さんのみとさせて頂いております。

依頼会員さんはホームページ(<https://i-shakyo.or.jp/pages/18/>)でご確認ください。ファミサポHP→



「講習会」・「交流会」を開催しました

- ◆6/29(土)池田市消防本部主催の普通救命講習会Ⅲに6名の方が参加されました。当日は、AEDを用いた小児・乳児・新生児の心肺蘇生、異物除去などを学びました。初めての方も受講から5年以上経過している方も真剣に受講されていました。



- ◆7/1(月)～7/30(火)講習会に延べ20名の方が受講しました。子育て経験のある方も、改めて受講したことでいろいろ思い出されたようでした。また、「保育の考え方も変わっていることを知ることができて良かった」と好評でした。



- ◆8/5(月)「人形劇ねこじゃらし」さんにお越しいただき、交流会を実施しました。猛暑の中、13組29名の方にご参加いただき、ほっこりした時間を共有することができました。

